

土田さんの写真が支部最優秀

学道一如

発行 小樽双葉高校
生徒会通信
2024年9月19日
第34号

高文連後志支部写真展・研究大会が9月13日に市の美術館で開催された。土田衣織さんの最優秀賞をはじめ、全道に5作品が推薦され、全員が佳作以上を受賞する快挙となった。



作品を背景に藤井先生と写真同好会員。結成2年目での快挙に喜びと達成感を感じていた。

※作品は全道大会後に紹介します。



「夏暖簾」で最優秀賞を受賞し表彰される土田衣織さん(3-1)。



組写真「神遊び」で入選し表彰される山本寧々さん、山内涼風さん、岩城江莉子さん、井浦杏咲さん(3-1)。(左から)

昨年は、人にカメラを向けることができず、風景写真や花動物を撮るのが精一杯でした。大会前もなかなか、前進できませんでした。しかし、夏休み後半に、潮見ヶ丘神社の協力で松前神楽の単独撮影会ができたこと。小樽港で互いをモデルに人物を写すことができました。結果、後志の全道出品枠19作品中5作品を獲得することができました。全員が佳作以上の賞を受賞できたことも何よりでした。今後は、見る側に何を伝えたいかを思い描いて、テーマを決めて撮影に取り組むことに

弓道 市民スポーツ大会 佐藤作くん優勝、齋藤優太くん準優勝

9月15日、小樽公園弓道場で小樽市民スポーツ大会が開催され、団体戦は16チームが参加し、双葉C(宮下美羽・山村総司、佐藤作)チームが予選2位で準決勝に進出しましたが、4位でした。個人戦は48名が参加し、男子の部は優勝は佐藤作(2-2)、準優勝は齋藤優太(2-3)。女子の部では宮下美羽(2-3)が4位の結果でした。3名の1年生が初めて公式試合に参加しました。次は9月21日の高体連新人戦に向けて頑張ります。(西川先生の談話)

るように、被写体の良さをさらに引き出せるように、構想力や撮影技術を磨いていければと、

決意を新たに頑張っていこうと誓いました。(藤井先生談話)



男子決勝 左から佐藤くん、齋藤くん。



女子4位の宮下さん(左)。



男子個人の表彰式。奥から佐藤くん、齋藤くん。

佐藤作くんは「中村コーチの教えにより、的に当たるようになり、射形もきれいになってきたと思います。齋藤くんと一緒に朝練を続け、最後は二人で決めた。射詰となり、6本目で決まりました。心地よい緊張感の中、最後は楽しんで射ることができました」と語った。一方、齋藤優太くんは「新人戦では優勝を」と意気込んでいる。宮下美羽さんは「コーチの助言を実践して上手くいった。次は入賞したい」と上を目指している。